

令和5年度 学校評価に係る学校関係者による評価について

大田区における学校評価は、教職員が行う自己評価と保護者、地域住民等により構成された学校関係者評価の実施によって進めています。自己評価は、おおた教育ビジョンに基づき、取組指標や成果指標を設定し、その評価を実施します。また、学校関係者評価は、地域教育連絡協議会(コミュニティ・スクール導入校は学校運営協議会)が行い、学校の教育活動の観察・意見交換及び、自己評価の結果の妥当性を評価いただくことで、学校と地域の連携・協力を図ります。これらの学校評価の結果を次年度の学校経営改善に生かし、マネジメントサイクル(PDCA)を確立します。つきましては、下記の通り、学校関係者による評価について御協力賜りますようよろしくお願いいたします。

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善案, 学校関係者記入欄(評価), コメント. Rows include categories like '未来社会を創造的に生きる子供の育成', '学力の向上', '豊かな心の育成', '体力の向上と健康の増進', '魅力ある教育環境づくり', '学校・家庭・地域が担う役割を明確にし、地域に開かれた教育の実現を目指す', and '学校独自'.

※評価は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点で評価する。